

IOS から始まる効率的な補綴設計とデジタルインプラントワークフロー

Efficient prosthetic design and digital implant workflow starting from IOS



Toru Yamaba
山羽 徹

医療法人山羽歯科医院とうかえでの道デンタルクリニック

現代の歯科治療におけるデジタル技術の進化は効率性と精度を高めており、とくにインプラント治療におけるイントラオーラルスキャナー（IOS）の使用は、従来の印象採得に代わる革新的なアプローチである。この IOS を使用したデジタルインプラントワークフローは従来のワックスアップにかわり、デジタルデザインによる精密な補綴設計を可能とし、CBCT による顎骨データとの重ね合わせにより、インプラントの最適なポジショニングを実現する。さらに、IOS はインプラントの計画、外科手術、上部構造装着までのあらゆる場面で活用されることで、インプラント治療のプロセスが迅速かつ精密に行え、治療時間の短縮と患者の快適性が向上する。くわえて患者とのコミュニケーションも向上し、フェイススキャンなどと組み合わせることによる 3D ビジュアライゼーションを通じて患者自身が治療計画を理解しやすくなる。本講演では具体的な臨床ケースを用いてデジタルインプラントワークフローの各ステップを示し、デジタルデザインによる補綴設計とインプラントポジショニングの重要性について考察する。

【略歴】

- 1994 年 大阪大学歯学部卒業
- 2000 年 山羽歯科医院開設
- 2014 年 大阪大学大学院歯学研究科修了
- 2021 年 とうかえでの道デンタルクリニック移転開設
大阪大学委託講師（非常勤講師）
公益社団法人日本口腔インプラント学会認定インプラント専門医